

## 平成30年度第1回4月期定例番組審議会議事録

1. 開催の日時 平成30年4月12日(木)午前11時

2. 開催の場所 栃木放送本社会議室

3. 委員の出席 委員総数9名  
出席委員5名

出席委員名	委員長	増田仲夫
	委員	大島幸雄
	委員	荒川政利
	委員	河又弘子
	委員	和田裕二

局側出席者名	代表取締役社長	大塚幹夫
	報道制作局長	川島育郎
	編成部長	大谷佳久
	営業局	鎌田恭兵

### 4. 議 題

(1) 「稼がNight」について

毎週木曜 22:00~22:30 本放送 翌週月曜 20:00~再放送

(平成30年2月15日(木)放送分)

説明 営業局 鎌田恭兵

(2) その他

平成30年度番組審議会運営について

春の改編について

## 5. 議事内容

### (1) 「稼がNight」について

試聴番組：2月15日に放送した番組を予め試聴。

議題説明：営業局の鎌田が番組の企画・制作内容について説明した。

いかにしてお金を稼ぐかが番組テーマ。県内の若手起業家などを招いて、どのように起業し、どのような思いで経営しているかをパーソナリティの吉田社長が聞き出す。今後出演者等を集めた交流会を計画していることなどを説明して審議に入る。

各委員からは、

- 企業人という立場で聞くと良い内容。平日午後の放送が良い。22時という放送時間はもったいない。
- 吉田社長のやりとりや引き出し方は上手だが、どう苦労してどう考えたかなどもう少し本音を聞きたかった。
- 起業という視点では良い人選だが、稼ぐといい視点をもっと厚くしてもらえるともっと良い。これからも起業している方をもっと取り上げてほしい。
- 「稼がNight」という番組だが、起業家の紹介になっていた。掘り下げてもらえるともっと良い。吉田社長の話が上手だったのでストレスはなかった。
- 起業家を取り上げるという良いところに目をつけている。番組で紹介して興味を持ってもらうということはラジオで特に大切なこと。
- 安易な気持ちで起業する方もいるがこのような番組で勉強するのは良いこと。内容への突っ込みが足りない。解説と自己宣伝になってしまっている。吉田社長の会社の宣伝にならないほうが良い。
- 起業・開業が少ない栃木県だった。県も起業家をいかに育てるかが問題となっている。いろいろな形で起業家がクローズアップされるのは良いこと。
- 紹介されるととても参考になる。前向きさが伝わってきた。励まされる。
- 取り上げられるのは成功者。起業家精神を煽るのは良いが、失敗する方が多いはずなので失敗した話があるとっと良い。
- 農業関係で起業する女性も多い。助成金なども紹介してほしい
- 第二の人生やシニア向けの番組があると良い。

当社としては、これらの意見をもとに、今後の番組制作や広報に取り組んでいきたい旨を、各委員に伝えた。

(2) その他

平野委員の退任に伴う和田委員の就任と太田委員の辞任に伴う滝田委員の就任について報告。了承した。

平成30年4月春の改編について説明・報告した。

6. 審議内容

上記の通りであり、特に審議決定し、答申すべきものはなかった。

7. 番組審議会の答申および意見の概要の公表

① 社の番組「栃木放送からのお知らせ」

(平成30年4月29日(日) 午前8時5分放送)

② 社のホームページに掲載(平成30年4月27日～)

③ 社事務局に議事録備え置き(平成30年4月27日～)

以上